

不適切保育防止研修

インターナショナルアンジェリカ白河保育園

保育は深くて面白くて楽しいということを再認識する！

近年、不適切保育のガイドラインの変更が度々変更になり、「何が正しくて何が間違っているのか」がわかりづらい現状があると思います。保育には正解という正解が無く、正論を言っていれば良いというものでもありません。世の中にある本やWebサイトだけでも一つの事柄に対して答えはいくつもあります。だからこそ保育というのは深く、その深さを自分ごととして捉えつつ面白くて楽しい、ということを再認識し、不適切保育防止の観点や考え方・スタンスを身につけていただきます。



日程・実施内容

第1回 『不適切保育に関する実態理解』 令和8年8月25日（火） 13時30分～14時00分	令和7年に不適切保育や虐待についてのガイドラインが変わりましたが、曖昧な状態な方も多いと思います。正しく理解をしておかなければならない内容や不適切保育を防ぐための対応策の要点を理解していただきます。
第2回 『子どもに人として接する必要性』 令和8年10月8日（木） 17時30分～18時00分	保育の現場では「誰にでも人として接する」ことが求められます。子どもの人権や尊厳を守り対等な関係を作ることの重要性・必要性を理解していただきます。
第3回 『園の決まりのブラッシュアップ』 令和8年11月30日（月） 13時30分～14時00分	保育園によっても様々な取り決め、暗黙の了解がありますが、それらを良い方向に作用させるために他園の良い決まりなどを提示しながら研修内でブラッシュアップのきっかけを作ります。
第4回 『自身の仕事を振り返る』 令和9年1月29日（金） 17時30分～18時00分	保育者としてもそうですが、仕事をする上で「振り返り」をすることは重要です。振り返りをする事で不適切保育を防止したり注意することができたり、保育の質の向上も期待できますので、そのきっかけを作ります。

※各研修時間は30分を想定しております。

※本研修について、ご参加を表明された方は当日の欠席等はおやめください。